

コールドマーク2（温度インジケータ：温度下降検知） ShockWatch ColdMark^{®2}

閾値管理用

ColdMark2（コールドマーク2）は対象物の凍結防止を目的に設計された温度インジケータです。2℃を下回ると中央のウィンドウが染色され、対象物の温度が2℃以下になったことを知らせます。防水性があり丈夫なため、様々な用途での使用が可能です。不可逆性なので一旦ウィンドウが染色されると元には戻りません。



面倒な温度管理が不要、 現場ですぐに使えます！

- 1 アクティベートボタン
- 2 シリアル番号
- 3 アクティベート確認ウィンドウ
- 4 閾値超ウィンドウ
- 5 設定閾値
- 6 製品型番

使用方法

アクティベートボタンを押し込み、中の液体を押し出すとアクティベートします。



正常にアクティベートすると3が赤くなります。



対象物に直接貼付けるか、同梱させて使用します。（コールドマーク2の裏面には貼付用のテープが付いています。）

温度2℃を下回った場合の表示のされ方

ColdMark2が2℃以上の環境下におかれている限り、中央のウィンドウは白色のままです。2℃以下に対象物がさらされると、30分以内に閾値超ウィンドウは徐々に赤く染色されていき、一度赤くなると元の白色に戻ることはありません。

- ▶ ウィンドウが白色 → 対象物が2℃以下の環境にさらされていない。
- ▶ ウィンドウが赤色 → 対象物が30分以内に、2℃以下の環境にさらされた。

閾値超ウィンドウの表示パターン

下記の写真はいずれも、ウィンドウの色変化を表示していますが、いずれもモニタリング環境が設定温度以下になったことを警告しています。



保存環境

製品の性能維持のため、ColdMark2[®]は以下の環境下で保存してください。

保管条件	
輸送温度（アクティベート前）	-20℃ ~ 55℃
長期保管温度（アクティベート前）	5℃ ~ 22℃
湿度範囲（輸送時、保管時、使用时共通）	20 ~ 80% RH



ColdMark^{®2} コールドマーク2のスペックシート

ColdMark ^{®2} のスペック	
表示方法	不可逆性、設定温度を超えるとウィンドウが白から赤に染色
アクティベート方法	手動（ボタン押し込み方式）
使用環境（アクティベート時）	-20℃～+22℃
温度帯（閾値）	1.5℃
温度精度	±1℃
反応時間	閾値越え後30分以内に染色。2℃以下になる以前に検知します
防水性	水に浸しても使用可能
湿度範囲（輸送時／保管時／使用时）	20～85%RH
使用期限	適切に保存された状態で製造日より2年
アクティブ化した状態での製品寿命	半年（2℃～8℃の間で使用した場合）
接着剤	感圧接着剤
輸送温度（アクティブ化する前の状態）	-20℃～55℃
長期保存（アクティブ化する前の状態）	5℃～22℃
寸法	19mm x 40mm x 0.5mm（起動ボタン厚み / 最大3.2mm）
重さ	0.45グラム

形状図

